

新潟大学農学部同窓会七十周年記念事業(全体・案)

1 記念式典（記念講演会を含む）及び祝賀会の開催

○ 日時：令和5年11月11日（土）午後1時30分～

○ 場所：ANAクラウンプラザホテル新潟（新潟市中央区）

2 嵐丘庭の再整備

3 記念誌の作成

* 記念募金（ご寄付）

* 記念式典及び祝賀会の状況を撮影し、後日You tubeで配信します。
（同窓会員の高齢化や遠隔地等への対応）

1 記念式典(講演会含む) 及び祝賀会

1 記念式典(案)

○ 日時：令和5年11月11日（土）午後1時30分～（受付 12時30分～）

(1)開式のことば

(2)同窓会長あいさつ

(3)来賓祝辞

(4)記念事業報告

(5)記念品贈呈（目録）

(6)閉式のことば

2 会場：ANAクラウンズホテル新潟 3階「飛翔の間」

○ 会場は円卓で、テーブル指定。記念式典→祝賀会の模様替えなし。

○ 11時～18時まで予約

○ 予約時の人数は300人

< 記念講演会 > 午後2時10分～：テーマ「日本酒学」

2 記念講演会（式典終了後）

< 講演等の演題及び講師 >

(1) 「世界初・日本酒学(Sakeology)」

：新潟大学日本酒学センターの設立と活動」

- ・ 平田 大（新潟大学日本酒学センター 副センター長）

(2) 「【描いた酒】から知る江戸の酒

ー近代の物語を通じた酒文化研究ー」

- ・ 畑 有紀（新潟大学日本酒学センター 特任助教）

(3) 「Let's きき酒」

- ・ 新野 義弘（朝日酒造株式会社総務部 参与）

<祝賀会> 午後4時～ 会場は記念式典と同じ

3 祝賀会(案)

- (1) 開会のことば
- (2) 実行委員長あいさつ
- (3) 乾杯
- (4) 祝舞：古町芸妓
- (5) 万歳三唱
- (6) 閉会のことば

*** 日本酒コーナーを設け、新潟県内の蔵元の銘酒を楽しんでいただく**

ここに嵐丘庭の再整備のスライドが数枚入ります

3 新潟大学農学部同窓会七十周年記念誌の発行

<構成(案)>

- 1 松涛2014年31号～2023年40号（60周年記念誌で創刊号～30号を収録）
- 2 記念式典及び祝賀会関連の記事
- 3 同窓生からの寄稿

(1) テーマ

「70周年に寄せて」「学生時代の思い出」「近郊報告」など

(2) 原稿：800字程度：可能であれば写真や画像を添付

(3) 締切：令和5年8月31日

(4) 原稿送付先 新潟大学農学部同窓会

e-mail：dousou@agr.niigata-u.ac.jp FAX:025-263-3107

* 寄稿及び寄付をいただいた方には、記念誌を一部進呈

* 記念誌は、記念式典等の関係もあり、令和6年1月発行・送付の予定

<70周年記念事業会計(案)>

No.	摘要	収入の部	支出の部	備考
1	募金	7,424,640		60周年10,398,290
2	祝賀会参加費	1,800,000		300人：60周年300人弱
3	記念式典（会場等）		374,000	
4	祝賀会		2,543,640	祝舞（古町芸妓）、地酒含む
5	嵐丘庭再整備費		6,435,000	
6	記念誌発行		1,292,000	760部×@1,700円:60周年1,000部
7	会議費		10,000	
8	印刷費（募金募集、寄稿依頼、しおり等）		500,000	
9	通信費（募金募集、記念誌送料等）		570,000	
10	You tube外注費用		300,000	
11	その他		200,000	知事のビデオメッセージ撮影・編集
12	基金からの補填予定額	3,000,000		
	計	12,224,640	12,224,640	

これまでの取り組み その1

○ 令和4年9月 新潟大学農学部同窓会HPで情報提供スタート

新潟大学農学部同窓会創立70周年記念事業を計画しています

令和5年11月、農学部同窓会では創立70周年を祝し、下記のとおり記念事業を計画しています。

記

- 1 日時 令和5年11月11日(土) 13:30～
- 2 場所 ANAクラウンプラザホテル新潟

※ 詳細については、後日ご案内いたします。

以上

<これまでの取り組み>その2

○ 令和5年3月 卒業生への説明（卒業祝賀会時）

○ 令和5年4月 松涛裏表紙での紹介

農学部同窓会創立70周年

農学部同窓会は今年創立70周年を迎えます。下記により記念事業を行いますので、会員の皆様の多数のご参加をおねがいします。

記

1. 実施時期 令和5年11月11日（土）
 2. 実施場所 ANAクラウンプラザホテル新潟
 3. 記念事業（予定）
 - ・記念式典 13：30～
 - ・記念講演 14：10～
テーマ：新潟発「日本酒学(Sakeology)」
講演予定者：平田 大 新潟大学日本酒学センター 副センター長
：畑 有紀 新潟大学日本酒学センター 特任助教
：新野 義弘 朝日酒造株式会社 総務部参与
- ・祝賀会 16：00～
・嵐丘庭の整備
・記念誌の発行
- 以上

新潟大学農学部同窓会創立70周年記念事業

趣 意 書

師走の候 同窓生各位におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
新潟大学農学部は、昭和24年前身の新潟県立農林専門学校を母体に、市内河渡（新潟市東区小金町地内）において、農学科・林学科・総合農学科の3学科で発足しました。
その後、幾たびかの学科改組や五十嵐キャンパス（新潟市西区五十嵐）への移転を経て、平成29年に1学科5専攻プログラム体制に移行し、理学部との学部横断型プログラムを新設する等、「生命」、「食料」、「環境」の教育研究を更に充実させて現在に至っております。
新潟大学では、世界初の学問領域「日本酒学」の創設を目的に、平成29年に新潟県及び新潟県酒造組合と連携協定を締結し、平成30年に3者の連携協定に基づき、新潟大学に日本で初めてとなる「日本酒学センター」を設置しました。
このセンターの設置や運営、教育には農学部の教員が中心的な役割を果たすとともに、多くの教員が貢献しています。
また、就職率は全学部の中でも高く、就職に強い学部として紹介されており、これまでに〇〇余名の卒業生を輩出し、各分野で活躍しております。
こうした母校の発展は、同窓生各位による農学部の教育実践・学術活動へのご理解とご支援の賜と衷心より感謝する次第です。
この間、同窓会活動も少しずつ充実し、平成25年の創立60周年では、学部校舎の大規模改修に併せて記念事業「同窓生と学生の思いを、未来へつなげる森づくり」のテーマをもとに、新たな「嵐丘庭」を学生と同窓生の協力で整備しました。
成長した現在の「嵐丘庭」は、学部関係者はもとより地域住民にも親しまれ、癒しの場として利用されていると伺っております。
しかし、10年が経過し植樹した樹木も大きくなり、設置された木道も経年劣化が否めず、関係者からは、今後の維持管理を見据えた再整備の要望が出されております。
この度、農学部同窓会創立70周年を迎えるにあたり、日本酒にまつわる記念講演や記念誌作成及び「嵐丘庭」の再整備を中心とした記念事業を計画しております。
同窓生各位におかれましては、趣旨をご理解いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年12月吉日

農学部同窓会長 波 辺 仁
農学部同窓会
創立70周年記念事業実行委員長 渡 辺 広 治

【記念事業の内容】

○記念式典及び記念講演会の開催 ○記念誌の作成 ○「嵐丘庭」の再整備

<これまでの取り組み>その3

「新潟大学農学部同窓会七十周年記念事業」のご案内及びお願い

謹啓

時下、同窓会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび新潟大学農学部同窓会は創立七十周年目を迎えるにあたり、農学部同窓会ホームページ及び同封の「松涛40号」でご案内したとおり記念事業を行う運びとなりました。
記念事業は、左記の講演会・祝賀会の開催、六十周年記念事業において皆様のご協力により復元した風丘庭の再整備及び記念誌の発行などを予定しております。
つきましては、同窓生の皆様には風丘庭の再整備を主目的とした「記念募金」へのご協力ならびに記念式典へのご参加をお願いする次第です。
会員の皆様には、出費多端なお且つご多用のところまことに恐縮に存じますが、是非ともご協力、ご出席を賜りたく、ご案内申し上げます。

謹白

令和五年三月吉日

新潟大学農学部同窓会長

渡辺 仁

新潟大学農学部同窓会

七十周年記念事業実行委員長

渡辺 広治

記

○記念募金（寄付）

風丘庭の再整備及び記念誌作成など記念事業実施のため

一口：五千元（出来れば二口以上のご協力をお願いします）

○記念式典及び祝賀会

・日時 令和五年十一月十一日（土）午後一時三十分より

・会場 ANAクラウンプラザホテル新潟（電話 025-245-3333）

・記念式典 午後二時三十分より

・記念講演会（式典終了後）

「日本初・日本酒学 (Sakology) ・新潟大学日本酒学センターの設立と活動」

平田 大（新潟大学日本酒学センター副センター長）

「描いた酒」から知る江戸の酒―近代の物語を通じた酒文化研究―

畑 有紀（新潟大学日本酒学センター特任助教）

「Lets きき酒」 新野義弘（朝日酒造株式会社総務部参与）

・祝賀会 午後四時より（会費六千円）

※ 記念募金及び祝賀会費は、同封の払込取扱票で令和五年八月三十一日までに「納入ください」。

いずれも払込取扱票のチェックボックスに☑（いずれか一方又は両方）していただき、お振込みをお願いします。（詳しくは記入例参照）

なお、祝賀会の会費は、準備の都合上前納でお願いしますが、祝賀会当日の1週間前（十一月四日）までのキャンセルについては会費をお返しいたします。

<これまでの取り組み>その4

謹啓

「新潟大学農学部同窓会七十周年記念誌」ご寄稿のお願い

時下、同窓会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび新潟大学農学部同窓会は創立七十周年目を迎えるにあたり、農学部同窓会ホームページ及び「松涛四十号」でご案内したとおり記念事業を行う運びとなりました。

記念事業は、左記の講演会・祝賀会の開催、六十周年記念事業において皆様のご協力により復元した風丘庭の再整備及び記念誌の発行などを予定しております。

記念誌発行に際しまして、同窓会員の皆様からご寄稿をいただきたくお願いを申し上げます。

ご寄稿いただく内容等につきましては、後に記すように考えております。ご多用のところまことに恐縮に存じますが、是非ともご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

令和五年四月吉日

謹白

新潟大学農学部同窓会長

渡辺 仁

新潟大学農学部同窓会

七十周年記念事業実行委員長

渡辺 広治

記

一 テーマ

「七十周年に寄せて」「学生時代の思い出」「近況報告」など

二 原稿

約八百字程度

ワープロ、手書き原稿いずれも可(ワープロの場合、左記アドレス宛にメールで送付願います。)

ご連絡を差し上げるために、ご住所、お名前、卒業年、出身学科、電話番号、メールアドレスを明記してください。可能であれば、写真等の添付をお願いします。なお、添付された写真等は返却できませんのでご了承ください。

三 締切

令和五年八月三十一日

四 原稿送付先

〒九五〇二二八 新潟県新潟市西区五十嵐二の町八〇五〇

新潟大学農学部同窓会

Tel. 〇二五二六二二二〇七

E-mail: oousou@agr.niigata-u.ac.jp

五 記念式典及び祝賀会

・日時 令和五年十一月十一日(土) 午後一時三十分より

・会場 M&Aクラウンプラザホテル新潟(電話 025-245-3333)

・記念式典 午後一時三十分より

・記念講演会 (式典終了後)

「日本初・日本酒学(Sakeology)：新潟大学日本酒学センターの設立と活動」

平田 大(新潟大学日本酒学センター副センター長)

「描いた酒」から知る江戸の酒―近代の物語を通じた酒文化研究―

畑 有紀(新潟大学日本酒学センター特任助教)

「Let's さき酒」 新野義弘(朝日酒造株式会社総務部参与)

・祝賀会 午後四時より(会費六千円)

なお、ご寄稿をいただいた方へは、記念誌を一部進呈させていただきます。

<今後のスケジュール>(主なもの)

区分	今後のスケジュール(月)							
	5	6	7	8	9	10	11	その後
全体	合同会議				実行委員会		11日式典	
記念式典		ホテルとの打ち合わせ			知事ビデオメッセージ、しおり作成		11日式典	
祝賀会				祝賀会一次締切			11日祝賀会	
嵐丘庭	契約内容、仕様書打ち合わせ	工事契約	工事着手	工事完了		目録贈呈		
記念誌			寄稿締め切り				翌年1月発行送付	
その他			募金一次締切	督促状送付				

<70周年記念事業としての目標> (案)

○ 記念式典参加者数：300人程度

○ 記念募金：〇〇〇万円程度

< 実行委員の紹介 >

No.	氏名	役職	実行委員会担当	No.	氏名	役職	実行委員会担当
1	渡辺 広治	実行委員長	全体	10	小幡 浩之	職域幹事(県庁)	記念式典
2	渡辺 仁	同窓会長	全体、嵐丘庭	11	真島 徳衛	職域幹事(教員)	記念式典
3	新村 末雄	副会長	記念式典	12	柴宮 秀生	松涛編集委員長	記念誌リーダー
4	大島 良夫	副会長/副委員長	祝賀会リーダー	13	川田 学	松涛編集委員	記念誌
5	佐藤 一志	新潟県支部長	祝賀会	14	宮津 進	在校幹事	会計
6	杉山 稔恵	幹事長/副委員長	記念式典リーダー	15	鈴木 一輝	在校幹事	記念式典
7	渡辺 正義	副幹事長	嵐丘庭	16	斎藤 修一		嵐丘庭リーダー
8	桜井 広利	副幹事長	祝賀会	17	藤巻 伸一	前松涛編集委員長	記念誌
9	佐野 義孝	在校幹事	会計	18	金子 哲	事務局	全体、会計

皆様にお願ひしたいこと

- 新潟大学農学部同窓会創立70周年記念事業への協力のお願い
- 既に、皆様にご案内のように70周年記念事業の記念式典、講演会及び祝賀会を本年11月11日（土）新潟市において開催することとしております。
- つきましては、記念事業が盛会に行われますよう同窓会役員及び実行委員の皆様、是非とも記念式典への参加等をお願い申し上げますとともに、お知り合いの同窓生の皆様にお声かけをお願いいたします。
- 具体的には、同期の卒業生の皆様、研究室やゼミ等の卒業生、職場関係の同窓生に、①記念式典、講演会及び祝賀会への参加、②記念事業への募金、③記念誌への寄稿をお願いしていただきたいと思ひます。
- 皆様から、一人でも多くの同窓生の方に粘り強く働きかけていただくことが、記念事業を盛り上げ、同窓会の発展につながると考えております。皆様方のご協力をお願い申し上げます。

新潟大学農学部同窓会長 渡辺 仁

新潟大学農学部同窓会

70周年記念事業実行委員長 渡辺 広治